

事例

食物繊維加工食品「イサゴール®」—墨田中央訪問看護ステーション(東京都墨田区)



左から「イー・ディー・エフ」、「ゼリージュース イサゴール®」、「とろっと快朝イサゴール®」

おいしく飲めて 下痢と便秘の両方に有効

医療法人社団隆靖会・墨田中央訪問看護ステーションの廣瀬祐子所長は、ここ1年ほど、下痢や便秘に悩む利用者に、フィプロ製薬株式会社の「イサゴール®」を積極的に推奨している。同製品は、特定保健用食品としておなかの調子を整える効果のある食物繊維加工食品。廣瀬さんは、自らも試用し効果を肌で実感したうえで利用者に勧めている。【取材・文/やまだおうむ】

下痢の改善に加え 皮膚トラブルも解消

「訪問看護ステーションの所長をしている知人に紹介されて、私自身が試しに飲んでみたんです。1〜2週間すると、すこぶるおなかの調子が良くなり効果を実感しました。そこで、当事業所の利用者様にも勧めたいと思い立ったのです」と、墨田中央訪問看護ステーション所長で看護師の廣瀬祐子さんは「イサゴール®」との出会いを語る。

「イサゴール®」とは、フィプロ製薬株式会社(東京都足立区)が製造・販売する食物繊維加工食品。インド産のオオバコの種皮「サイリウム」を主成分としており、豊富な食物繊維の効果により、おなかの調子を整えるほか、血清コレステロールの抑制効果も期待できる。

1996年には、特定保健用食品の許可を取得した「ゼリージュースイサゴール®」を販売。アセロラ味で飲みやすくした同製品は、ダイエット目的の購買層を中心に支持されてきたが、近年は同製品が有する整腸作用が高齢者の排泄ケ

アに有効だと認められ、介護現場からも注目されるようになってきている。

同事業所でも例にもれず、下痢や便秘など排泄に関する悩みを抱える利用者が複数いた。なかでも胃ろうで下痢

に苦しむ利用者のケースは深刻で、廣瀬さんは日頃から「何とかできないだろうか」と考えていた。

「どんな手立てを講じてもあまり効き目がなかった水瀉に苦しむ利用者様が、『イサゴール®』を使い始めてから1週間ほどで便がまとまるようになったんです」と、

廣瀬さんは振り返る。『イサゴール®』の利用により、下痢の改善に加え、オムツ交換の頻度の減少にも奏功し、家族やスタッフの排泄ケアにかかる負担が軽くなったと



所長の廣瀬祐子さん



法人データ
医療法人社団隆靖会
墨田中央訪問看護ステーション
[住所] 東京都墨田区文花3-15-2
[電話] 03-3610-5551
[URL] <http://sumida-chuou-hospital.or.jp/station/index.html>

いう。

さらに、下痢便のときは便がオムツ内で拡散し不衛生な状態に陥り、褥瘡ができるなど、皮膚トラブルを起こしていた。それが、まとまった便を排泄できるようになった結果、肌の清潔保持と皮膚トラブルの解消につながるなど、いくつもの相乗効果が現れたというから驚きだ。

職員が「イサゴール®」を試し その効果を肌で実感

「イサゴール®」を利用者に勧める

前に、廣瀬さんを含む3人の職員が同製品を試用した。「まず自分たちが試してその効果を実感できなければ、利用者様に安心してお勧めすることはできません」と、廣瀬さんは強調する。

飲み始めの数日はおなかが張るような感じがした、というのが3人に共通する感想だ。うち1人がそれが嫌で飲むのをやめてしまったが、廣瀬さんたち2人は1日2回飲み続けた結果、飲用開始から1週間ぐらい経ったころ、爽快感を覚えるほど排便がスムーズになったという。

「もともと便秘ではありませんでしたが、便のキレが良くなり、出足りないという感覚がなくなりましたね。そのため気張る時間もなくなりまし、何よりも便のにおいもなくなったことにびっくりしました。これらの効果は利用者様のQOL維持・向上にもつながるはずですよ」

便秘には下剤と併用 排便時の爽快感が高まる

「イサゴール[®]」について、廣瀬さんは下痢だけでなく、便秘にも有効だと指摘する。下剤でも改善し

ない頑固な便秘に悩んでいた職員が、下剤と併用したところ改善が見られたという。

「イサゴール[®]が有する整腸作用と、下剤の便を出すという効果と、併用するほうが大きな効果を期待できることもあるのではないのでしょうか」(廣瀬さん)

もちろん、下剤だけでも便秘自体は解消する。ではなぜ、あえて「イサゴール[®]」を併用する必要があるのだろうか。

「食物繊維が消化液と食物のカスをうまく包みこんでくれるため、便がまとまるんです。排便時の爽快感は、利用者の健康にとって大きなファクター。快適な排便を通じて、利用者様が気持ちよく毎日を過ごすことができるようにして差し上げることが重要」と、廣瀬さんは持論を展開する。

さらに、下痢と便秘を繰り返す利用者にも最適だという。実際、廣瀬さんの知人の医療関係者が、下痢と便秘を繰り返すがん患者に「イサゴール[®]」使ったところ、どちらでも改善したそうだ。

「イサゴール[®]」は飲み始めて効

果が出るまでに通常1週間ほどかかります。また、どれくらい飲んだら効果が表れるかは人によって違います。実際、当事業所の利用者様には、1日1本では効果が出ず2本に増やしたら便が固まるようになったという例もあります。ですから、効果が出ないからといって、すぐにやめるのではなく、利用者様一人ひとりの身体像に合わせてうまく活用してほしいと思います」

胃ろう利用者の 血糖コントロールへの活用も

「イサゴール[®]」は、「ゼリージュースイサゴール[®]」のほか、無味無色の「イー・ディー・エフ」、ピーチ味でのどごしの良い「とろっと快朝イサゴール[®]」など、さまざまなタイプが発売されている。なかでも廣瀬さんが絶賛するのは「ゼリージュースイサゴール[®]」だ。

「アセロラ味の『ゼリージュースイサゴール[®]』は、ミネラルウォーターやスポーツドリンクで飲むととてもおいしい。おいしくなければ毎日飲めませんし、自分が飲みやすいからこそ、利用者様にも勧めたいという思いがあるんです」

「アセロラ味の『ゼリージュースイサゴール[®]』は、ミネラルウォーターやスポーツドリンクで飲むととてもおいしい。おいしくなければ毎日飲めませんし、自分が飲みやすいからこそ、利用者様にも勧めたいという思いがあるんです」

す」

薬と違って「イサゴール[®]」は飲む時間帯が決まっていないが、廣瀬さんは看護師の立場からこう提案する。

「私の場合、朝飲むとおなかが張る感じがしたので、夜寝る前に飲むようにしたんですが、朝飲むほうがいいという職員もいるなど、個人差があると思います。ただ、利用者様はさまざまな薬を飲んでいきますので、薬の効果を高めるためにも、服薬後にしばらく時間をあけてから飲んでいただくようにしています」

廣瀬さんは今後、「イサゴール[®]」を胃ろう造設者の血糖コントロールにも活用していきたいと意欲をみせる。

「胃ろうの利用者様は、常に栄養剤を腸に流されるので高血糖になるケースが多い。食物繊維が豊富な『イサゴール[®]』を活用すれば、胃ろうの方の血糖コントロールにも大きな効果があるのではないかと考えています」

商品問い合わせ

フィプロ製薬株式会社
[住所] 東京都港区赤坂2-19-4 関ビル6F
[電話] 03-3568-6883
[URL] <http://medical.fibro.co.jp/>